
問いと答え

touji77

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
問いと答え

【コード】
N1910V

【作者名】
touji77

【あらすじ】
答えのない答え。 それでも絶えず問い続ける。

人は絶えず疑問を持ち、答えを導き出しながら生きていく。

己の成長の糧として。

不安を取り除く手段として。

時には答えのない答えもある事を知らなくてはいけない。

「人が人でいられる理由って何？」

とある人が聞いた。

『それは人に囲まれている事だよ』

と誰かが答えた。

「なるほど、確かに狼の群れで育てられた人は人ではないか」

とある人は納得した。

「それじゃ、人は何故生きるの？」

とある人が聞いた。

『それを知るために生きているんだよ』

と誰かが答えた。

「なるほど、なんかかつこいい」

とある人はごまかされた。

「それじゃ、人は何故恋をするの？」

とある人が聞いた。

『生きている事を実感するためだよ』

と誰かが答えた。

「ラブ&ピースだね」

とある人は高揚した。

「それじゃ、人は何故子供を作るの？」

とある人が聞いた。

『生きた証を残すためだよ』

と誰かが答えた。

「僕の代で絶やしてはダメだよね！」

とある人は使命感に燃えた。

「それじゃ、人は何故死ぬの？」

とある人が聞いた。

『いつまでも生きてたら、あとの人がつかえるからだよ』

と誰かが答えた。

「なるほど、年功序列だね」

とある人は分かったふりをした。

「それじゃあ僕は誰なの？」

とある人が聞いた。

『まず君自身を疑ってみる事だよ』

と誰かが答えた。

「我思う、ゆえに我ありだね」

とある人はデカルトの言葉を引用した。

「それじゃあ……」

とある人が質問する前に誰かが遮った。

『話のオチをつけるのはもう不可能だからよせ』と。

そして……

『人が出す答えより、自分で見つけ出した答えの方がはるかに価値があるのだよ』とも。

(後書き)

読んで頂き有難うございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1910v/>

問いと答え

2011年9月7日12時40分発行